



クリーンルーム

クリーンルームは、ガス、ほこり、空中浮遊微生物、エアロゾル粒子、化学蒸気などの汚染物質のレベルが低い制御された環境です。クリーンルームは、汚染レベルが制御されています。クリーンルーム内の空気の質は重要です。医薬品の製造、手術室、無菌サービス部門のいずれであっても、クリーンルームが許容レベルであり、ISOクラスであることを資格のある検証チームに証明させる法的義務があります。

問題 (課題)

より複雑な形態の汚染は、空気中の分子汚染 (AMC) または化学物質濃度による空気清浄度 (ACC) と呼ばれることがよくあります。分子汚染には表面での化学反応が含まれることが多いため、汚染メカニズムは根本的に異なります。歩留まりに関連する問題に加えて、AMC化学薬品の多くは、非常に低いレベルでも健康に悪影響を及ぼす可能性があります。

GASERAのソリューション

カンチレバー技術とレーザー分光法を組み合わせることで、例えばNH₃とHF は同時に 1 ppb レベル未満で検知し、非常に高い特異性と他のガス種からの干渉を最小限に抑えます。測定セルの体積が小さく、耐薬品性材料と組み合わされているため、非常に迅速なガス交換が可能になり、反応性化学物質を扱う場合に非常に困難なことが多い応答時間が速くなります。

詳細は、GASERA ONE 分析装置のカタログを参照してください。